

2017年3月25日(土) 14:00-16:00

Pianissimo ヒグラシ珈琲

サイエンスカフェ「科学でグッドコミュニケーション #弱いロボット #鳥？」

プログラム

まちなか図書館(仮称)は、『まちづくりに繋げる図書館』を基本理念に掲げております。まちなか図書館(仮称)でのサービスや活動を通じて、豊橋に関心を持ち、豊橋のまちについて知り、豊橋がどんなまちになっていったらよいかを自ら考え、活動する仲間を広げていきたいと考えています。

今回のサイエンスカフェは、大学での研究について学びながら、市内に大学が3つある豊橋の強みを理解していただくとともに、先生や受講者の方々が気軽に語り合い、まちなか図書館(仮称)が大切にしている利用者同士の交流も楽しんでもらえたらと思います。

テーマ①「動物の声まね研究から学ぶ、コミュニケーションのカタチ」(14:00-14:30)

関 義正 先生



プロフィール

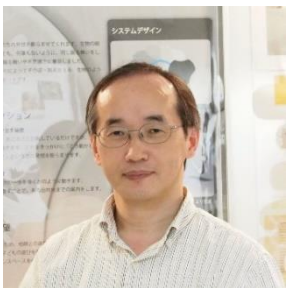
愛知大学文学部心理学コース准教授。
千葉大学大学院自然科学研究科修了(理学博士)。
米国メリーランド大学研究員、
東京大学大学院進化認知科学研究センター助教などを経て現職。
専門は生物の音声コミュニケーション。

テーマ① 質問タイム・フリートーク (14:30-14:50)

— 休憩 (14:50-14:55) —

テーマ②「弱いロボット」(14:55-15:25)

岡田 美智男 先生



プロフィール

NTT 基礎研究所 情報科学研究部、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)などの主任研究員を経て、2006年より豊橋技術科学大学情報・知能工学系教授。人の優しさや学びを引き出すような〈弱いロボット〉の研究を行っている。主な編著書『弱いロボット』(医学書院、2012)、『ロボットの悲しみ -コミュニケーションをめぐる人とロボットの生態学』(新曜社、2014)など。

テーマ② 質問タイム・フリートーク (15:25-15:45)

トークセッション (15:45-16:00)

メモ

